

PEACE・Orange Balloon Project 5周年記念フォーラム

「広めよう、緩和ケア。」



全国の医師が、動きはじめています。

いつでもどこでも質の高い緩和ケアを受けられる社会を。
 全ての医師に緩和ケア教育を、全ての国民に緩和ケアの正しい知識を。
 2007年に立ち上がったPEACEとOrange Balloon Projectは、今年で5年目を迎えました。
 本フォーラムでは、これら緩和ケア普及事業の次なるステージに向け、
 これまでの成果をふりかえり、これからの展望を広く共有することを目的としています。

2012年3月17日(土) 参加者募集

- 第1部 公開シンポジウム 13:30～17:00 <参加無料>
- 第2部 交流&ワーキングレセプション 17:30～19:30 <参加費5,000円>

国連大学 (UN House)
 ウ・タント国際会議場
 (地下鉄表参道駅より徒歩5分)
 〒150-8925
 東京都渋谷区神宮前 5-53-70



詳細と申し込みは Web サイト <http://www.jspm-peace.jp/>

平成23年度厚生労働省委託事業「がん医療に携わる医師に対する緩和ケア研修等事業」

- 主催：特定非営利活動法人 日本緩和医療学会
- 共催：一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会 / 日本がん看護学会
 一般社団法人 日本緩和医療薬学会 / 日本死の臨床研究会 / 特定非営利活動法人 日本ホスピス・在宅ケア研究会 / 特定非営利活動法人 日本ホスピス緩和ケア協会
- 後援：一般社団法人 日本癌治療学会 / 特定非営利活動法人 日本臨床腫瘍学会 / 一般社団法人 日本放射線腫瘍学会

JSPM
 日本緩和医療学会

Since 1996
 8870 members (2011 April)

広めよう、緩和ケア ～成果と展望、次のステージへ～

PEACE・Orange Balloon Project で活動している方、緩和ケア研修・普及活動の
“今”を知りたい方の多数のご参加をお待ちしています

平成 24 年 3 月、PEACE と Orange Balloon Project のふたつのプロジェクトは、開始から 5 周年を迎えます。

今年は、フォーラムを広く公開し、「PEACE・Orange Balloon Project 5 周年記念フォーラム」として開催することとなりました。本フォーラムでは、これまで 5 年間の成果と問題点を明らかにし、それらの課題解決のための具体的な取り組みについて様々な立場の関係者によるパネルディスカッションを通じて考えていきます。

「次のステージへ」、進むために。これから 5 年後に広く質の高い緩和ケアがいきわたった社会を実現するために、本フォーラムを重要な機会として、本プロジェクトのさらなる発展を確かなものとすることを目指します。

PEACE ～医師向けの緩和ケア基本教育プログラム～

PEACE プロジェクトは、日本緩和医療学会と日本サイコロジック学会が協力して開発した、緩和ケアの基本教育プログラムです。「いつでもどこでも質の高い緩和ケアを」受けられる社会を目指して、がん医療に携わるすべての医師に、緩和ケアの基本的な知識・技術・態度を学ぶための教育コンテンツを提供します。

Orange Balloon Project ～市民向け緩和ケア普及・啓発活動～

国民の「緩和ケア」に対する正しい理解を得るために、オレンジの風船を目印にして、Orange Balloon Project は全国で様々な活動を行ってきました。WEB サイトや広告を活用し、「いつでもどこでも質の高い緩和ケアを」のメッセージを発信するとともに、市民公開講座やシンポジウムなどで緩和ケアの正しい知識を、一般市民や患者・家族の方々に伝えています。

プログラム ー 受付開始は 12 時 30 分ですー

第 1 部 公開シンポジウム 13:30 ～ 17:00

オープニング 緩和ケア研修等推進委員会委員長 志真 泰夫

開会挨拶 日本緩和医療学会 理事長 恒藤 暁
厚生労働省がん対策推進室室長 鷺見 学

● PEACE の活動

基調講演『緩和ケア教育のグランドデザイン、PEACE の位置付け』 PEACE プロジェクト リーダー 木澤 義之
活動報告『緩和ケア研修会の成果、その評価』 佐久総合病院 総合診療科 緩和ケアチーム 山本 亮
『精神腫瘍学担当の立場から、成果と課題』 市立札幌病院 精神科 上村 恵一

● Orange Balloon Project の活動

基調講演『緩和ケアの国民的普及と Orange Balloon Project』 Orange Balloon Project リーダー 内布 敦子
活動報告『普及啓発活動の成果、その評価』 兵庫県立大学 看護学部 川崎 優子
『ホスピス緩和ケア週間の広がり』 日本ホスピス緩和ケア協会事務局 松島 たつ子

● パネルディスカッション

テーマ：広めよう緩和ケア 成果と展望、次のステージへ
～緩和ケアが普及した社会を創るために～

<コーディネーター> 木澤 義之
内布 敦子

<パネリスト>
厚生労働省 がん対策推進室 鷺見 学
周南いのちを考える会 前川 育
大阪府健康医療部保健医療室健康づくり課 がん対策グループ 森元 一徳
読売新聞 社会保障部 本田 麻由美
PEACE：旭川医科大学病院 緩和ケア診療部 阿部 泰之
千葉県がんセンター 精神腫瘍科 秋月 伸哉
OBP： 兵庫県立大学 看護学部 川崎 優子

*プログラム及び講演者は予定であり、変更する場合があります。

第 2 部 交流&ワーキングレセプション 17:30 ～ 19:30

交流&ワーキングレセプション

..... ●事前に参加申込が必要です●

PEACE ホームページの [参加申し込みフォーム] よりお申し込みください。

参加申し込み締め切り：2012 年 3 月 2 日 (金)

運営：日本緩和医療学会 つくば事務局 E-mail：tsukuba@jspm-peace.jp

詳細と申し込みは、Web サイトへ <http://www.jspm-peace.jp/>